

JR西日本京都SC開発株式会社

京都ポルタ、衣料品回収イベントを開催 衣料品回収ボックスの設置により、衣料品廃棄問題に取り組みます。

JR西日本京都SC開発株式会社（代表取締役社長：森本 卓壽）は、京都駅直結の商業施設「京都ポルタ」にて、衣料品回収イベントを開催します。

この衣料品回収イベントは、JR西日本SC開発株式会社(以下、「SC開発」)の協力を得て、SC開発が運営する商業施設「ルクア大阪」で行われている衣料品回収の事業スキームを活用して実施するものです。京都ポルタでの開催は、2025年10月に続き2回目となります。

イベントでは京都市と連携し、衣料品の資源循環に関する課題や取り組みを発信するポスター展示も行います。



1. 回収ボックス設置場所

京都ポルタ(B1F)西エリア 北通りイベントスペース

2. 実施日時

2026年1月23日(金)～2026年1月25日(日)

ポルタ冬バーゲンの期間中に開催いたします。着なくなった衣料品に捨てる以外の選択肢を提案する今回のイベントは、衣料品の大量廃棄問題への取り組みとしてだけでなく、お買物を楽しむお客様に向けた新たなサービスの一環と当社では位置付けております。

3. 衣料品回収イベントの概要

衣料品回収ボックスの利用時には、資源を有効に活用するため、状態に合わせて衣料品の仕分けを行います。仕分けの種類は、①「めっちゃええ服」(頑張って買ったけど、もう着なくなったお気に入りの服)、②「可能性だけは感じる」(私はもう着ないけど、もったいないから誰かに来てほしい服)、③「さようなら。なんとかなれ」(なんともならんけど、再生でどうにかなれという服)の3つです。回収した衣料品は、SC開発が協業する企業に引き渡し、社会に還元、再活用いたします。

- ・回収できる衣料品(新品・洗濯済の衣料品)

Tシャツ、シャツ、Yシャツ、ブラウス、ポロシャツ、トレーナー、セーター、コート、ジャケット、ズボン、ジーンズ、ワンピース、スカート、子供服など

- ・回収できない衣料品について(肌着・水着・着物など)

靴下・タイツ・布団、毛布、敷パッド・カーテン・靴・カバン・ベルト・汚れているものなど

4. 前回の衣料品回収イベント概要

実施時期：2025年10月28日（火）～2025年11月3日（月・祝）

回収実績：約3,000着の衣料品を回収いたしました。

◇JR西日本京都SC開発株式会社

所在地：京都市下京区烏丸通塩小路下る東塩小路町902番地

設立：1977年4月11日

代表者：代表取締役社長 森本 卓壽

URL：<https://www.porta.co.jp/>

ショップ数：210 ショップ（2025年1月現在）

延床面積：35,400m²（ショップ面積 15,500m²）

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に11番、12番、13番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を